

ISS第64次/第65次 長期滞在搭乗員

星出 彰彦 宇宙飛行士

記者説明会資料

平成30年3月6日（火）



- 1999年2月 NASDA（現JAXA）より国際宇宙ステーション（ISS）に搭乗する日本人宇宙飛行士の候補者として、古川聡、山崎直子とともに選抜される。
- 1999年4月 NASDA（現JAXA）日本人ISS搭乗宇宙飛行士基礎訓練に参加。
- 2001年1月 宇宙飛行士として認定される。
- 2007年3月 「きぼう」日本実験棟の打上げ3便のうち、2便目（船内実験室、ロボットアーム打上げ）（1Jミッション/STS-124ミッション）の搭乗が決定。
- 2008年6月 スペースシャトル「ディスカバリー号」による1Jミッション（STS-124ミッション）に参加。
- 2009年11月 ISS第32次／第33次長期滞在搭乗員フライトエンジニアに任命される。
- 2012年7月～11月 ISS第32次／第33次長期滞在搭乗員フライトエンジニアとしてISSに124日間滞在。
- 2014年7月 米国フロリダ州沖にある米国海洋大気圏局（NOAA）が所有する海底研究施設「アクエリアス」における第18回NASA極限環境ミッション運用（NEEMO18）訓練にコマンダーとして参加。
- 2016年4月～10月 JAXA宇宙飛行士グループ長就任。
- 2016年11月～ NASA/JSCで訓練やNASAとの連携業務に従事





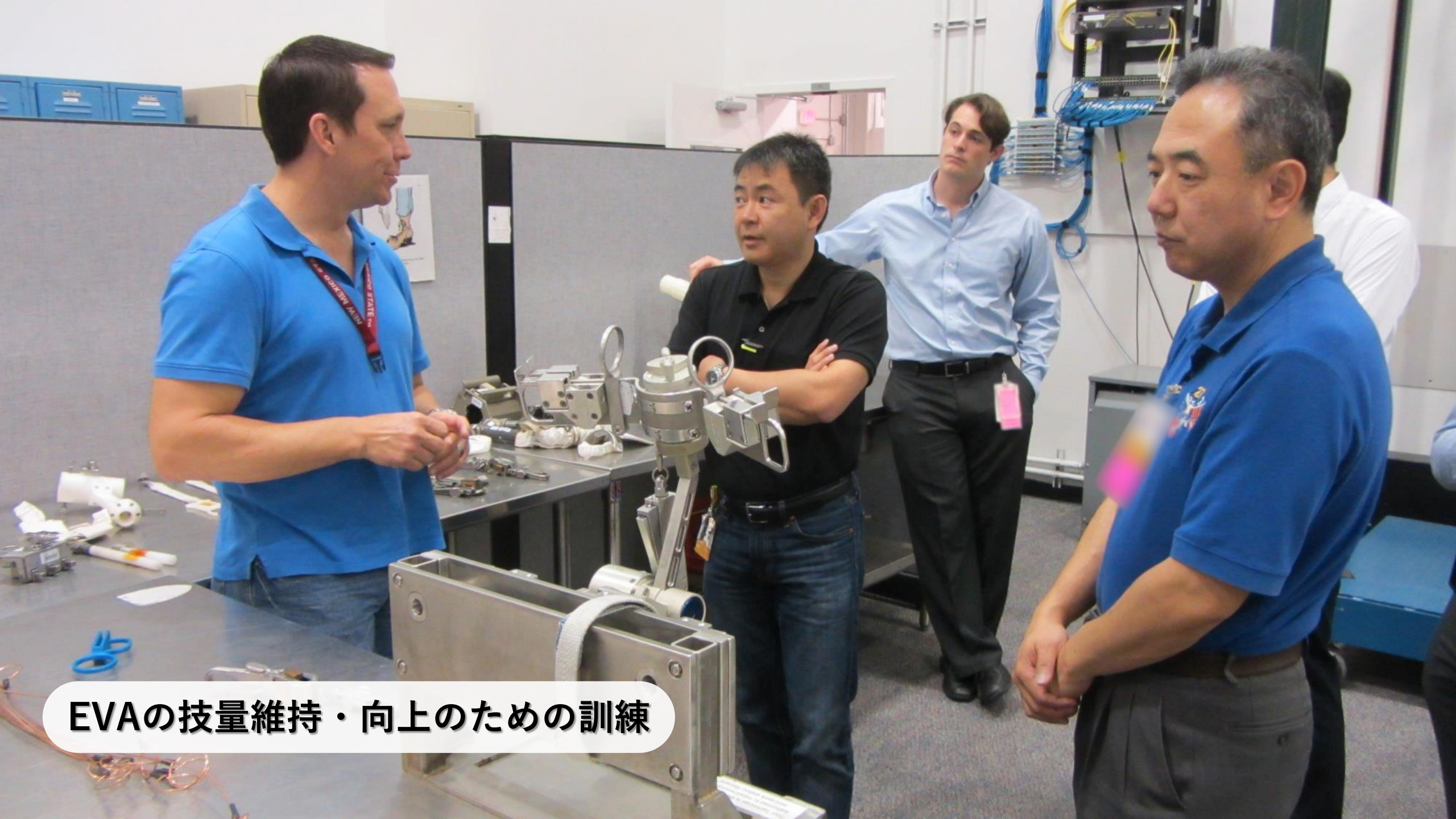
曝露パレットのクルー評価試験



欧州宇宙機関（ESA）CAVES訓練



EVAの技量維持・向上のための訓練



EVAの技量維持・向上のための訓練



第18回NEEMO訓練（コマンダー）



金井飛行士のEVAを地上から指示